

台風説明会資料

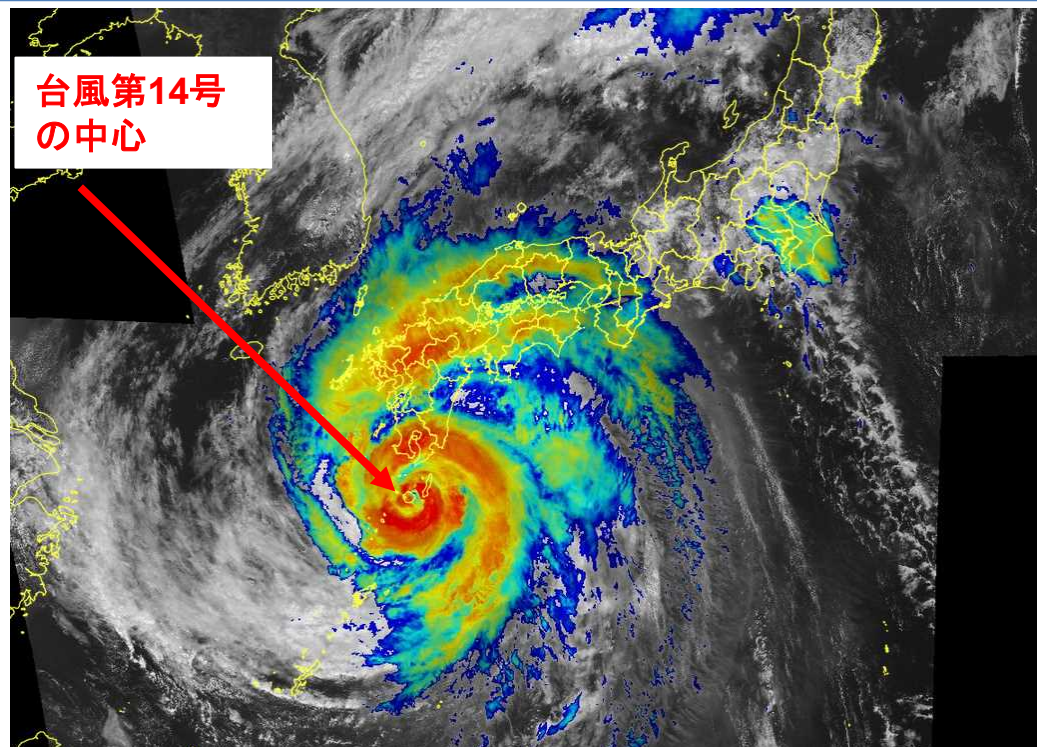
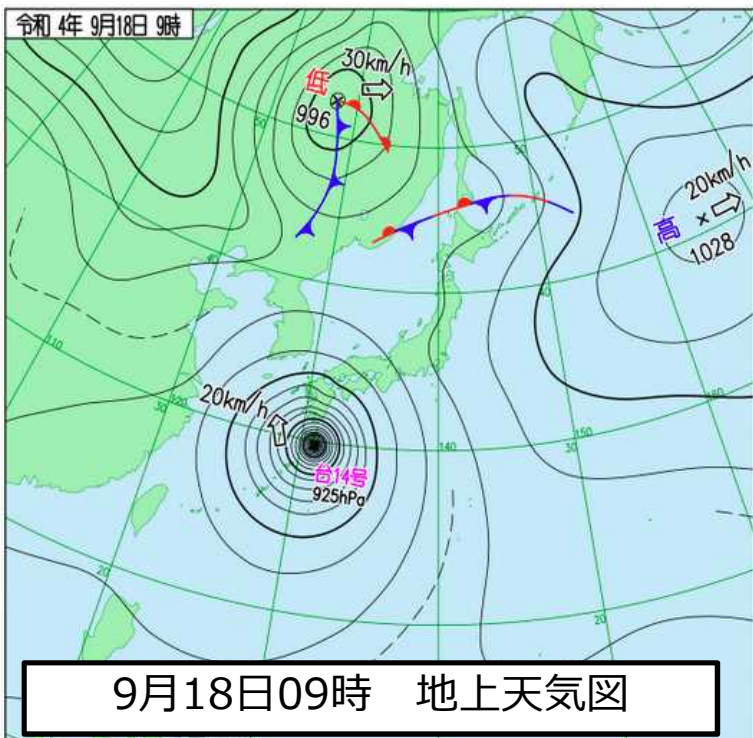
令和4年 台風第14号

この資料は、9月18日14時開催の説明会時点の資料です。その時点の予想に基づいて作成したものですので、最新の気象情報は、気象台ホームページから確認ください。



彦根地方気象台

地上天気図と気象衛星赤外画像



大型で非常に強い台風第14号は、18日12時には屋久島付近の北緯30度20分、東経130度40分にあつて、1時間におよそ25キロの速さで北北西へ進んでいます。中心の気圧は**930**ヘクトパスカル、中心付近の最大風速は**45**メートル、最大瞬間風速は**65**メートルで、北東側**260**キロ、南西側185キロ以内では風速25メートル以上の暴風となっています。

9月18日12時 衛星画像（雲頂強調画像）

台風第14号の本体と周辺に発達した雲域がある。

今後の予想を含めた最新の情報は気象台が発表した気象情報をご利用ください。

（天気図： <https://www.jma.go.jp/jp/g3/index.html> ）

（衛星画像： <https://www.jma.go.jp/jp/gms/> ）

台風第14号の台風進路予想と暴風域に入る確率

9月18日12時

21日09時 千島近海
温帯低気圧となる見込み

9月18日9時

20日09時 新潟市の西南西約40km
中心気圧:975hPa
中心付近の最大風速30m/s
最大瞬間風速45m/s
進行方向・速さ 東北東35km/h

19日12時 非常に強い
下関市付近
中心気圧:940hPa
中心付近の最大風速45m/s
最大瞬間風速60m/s
進行方向・速さ 北北東15km/h

19日00時 非常に強い
天草市付近
中心気圧:940hPa
中心付近の最大風速45m/s
最大瞬間風速60m/s
進行方向・速さ 北15km/h

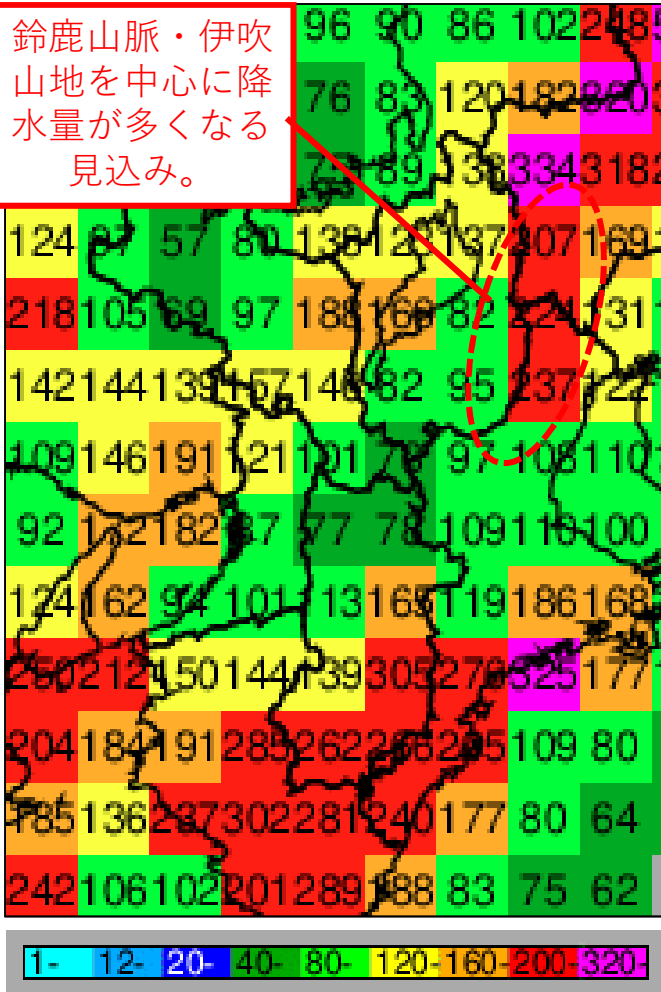
5 - 30%
30 - 70%
70 - 100%

- 大型で非常に強い台風第14号は、19日は次第に進路を東よりに変えて、20日にかけて本州付近を北東へ進む見込みです。滋賀県には台風が最も接近するのは19日夜遅くから20日はじめとなる見込みです。

今後の予想を含めた最新の情報は、気象台が発表した気象情報をご利用ください。
(台風情報: <https://www.jma.go.jp/jp/typh/>)

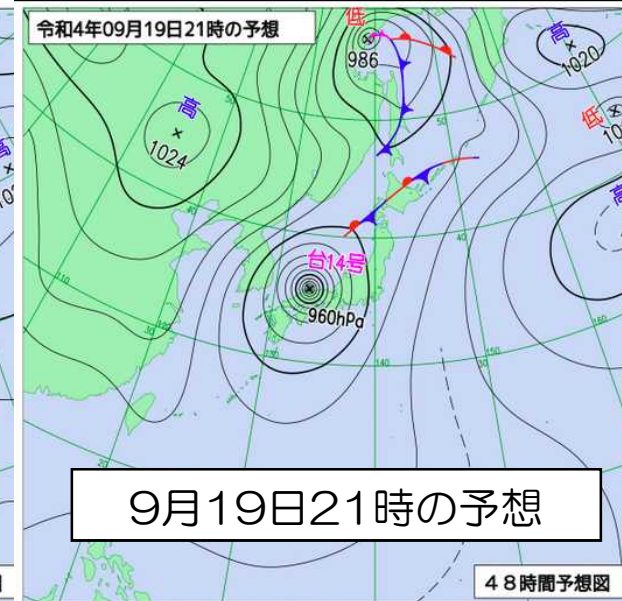
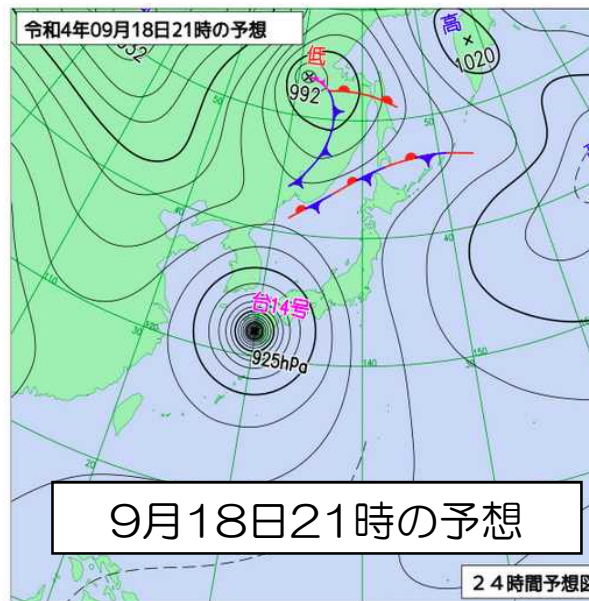
台風の特徴等＜予報円の中心を進む場合＞

鈴鹿山脈・伊吹山地を中心に降水量が多くなる見込み。



数値予報 9月20日12時まで最大24時間降水量予想

※降水量予測は、台風位置や強さが変わった場合、大きく変化します。
ピンポイントで見るのではなく、面的なイメージとして見てください。



- ◆ 台風第14号は19日夜遅くから20日はじめに滋賀県に最も接近。
- ◆ 19日夕方にかけては局地的に雷を伴い激しい雨の降るおそれがあります。19日夜のはじめ頃から20日はじめにかけて非常に激しい雨の降るおそれがあります
- ◆ 特に鈴鹿山脈、伊吹山地沿いでは長時間雨が続き、総降水量が多くなるでしょう。
- ◆ 琵琶湖を中心に南東の風が強く、19日昼過ぎからは一段と強まり、19日夜のはじめ頃から20日はじめは暴風となる見込みです。

今後の気象シナリオ（9月18日14時現在 彦根地方気象台）

		18日				19日								20日			
		12-15時	15-18時	18-21時	21-24時	0-3時	3-6時	6-9時	9-12時	12-15時	15-18時	18-21時	21-24時	0-6時	6-12時	12-18時	18-24時
		昼過ぎ	夕方	夜の はじめ頃	夜遅く	未明	明け方	朝	昼前	昼過ぎ	夕方	夜の はじめ頃	夜遅く				
台風最接近													最接近	最接近			
大雨(浸水) (ミリ)	南部	30	30	30	30	30	30	30	40	40	40	50	50	非常に激しい雨	激しい雨		
	北部	30	30	30	30	30	30	30	40	40	40	50	50	非常に激しい雨	激しい雨		
大雨(土砂)	南部	注	注	注	注	注	注	注	注	注	警	警	警	警	警	注	注
	北部	注	注	注	注	注	注	注	注	注	警	警	警	警	警	注	注
早期注意情報（大雨）	南部	中	中	中	中	中	中	中	中	中	高	高	高	高			
	北部	中	中	中	中	中	中	中	中	中	高	高	高				
暴風 (メートル)	湖上	15	15	15	15	15	15	15	15	19	19	24	24	非常に強い	非常に強い	やや強い	やや強い
	陸上	13	13	13	13	13	13	13	13	15	15	20	20	非常に強い	非常に強い	やや強い	やや強い
早期注意情報（暴風）	南部									中	中	高	高	高			
	北部									中	中	高	高				
雷	南部	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻		
	北部	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻		

警報級 注意報級

（台風が予報円の中心を通った場合）

< 気象要因と注警報の見通し >

- 大型で非常に強い台風第14号は、19日にかけて九州にかなり接近し、上陸するおそれがあります。その後、次第に進路を東よりに変えて、20日にかけて本州付近を北東へ進む見込みです。
- 滋賀県には、19日夜遅くから20日はじめにかけて最も接近する見込み**です。
- 台風の接近に伴い、滋賀県には暖かく湿った空気が流れ込むため、断続的に雨が降るでしょう。大気の状態が非常に不安定となり、局地的に雷雲が発達する見込みです。
- 滋賀県では、局地的に雷を伴った激しい雨が降り、台風の接近する19日夜のはじめ頃から20日はじめにかけては非常に激しい雨の降るおそれがあります。総降水量は鈴鹿山脈から伊吹山地沿いを中心にかなり多くなる見込みです。
- 滋賀県では、**台風の接近する19日夜のはじめ頃には非常に強く吹くでしょう。20日はじめは北西の風によって非常に強く吹く見込み**です。
- 「大雨」について19日夕方から20日を対象に早期注意情報「高」を、「暴風」について19日夜のはじめ頃から20日を対象に早期注意情報「高」を発表中です。
- 19日昼過ぎに「暴風警報・大雨警報（土砂災害）」と「大雨注意報（浸水）」を発表する見通し**です。
- 19日夜遅くまでに「大雨警報（浸水害）・洪水警報」を発表する見通し**です。
- 暴風、土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に警戒してください。竜巻などの激しい突風、落雷に注意してください。

< 24時間降水量（18日12時～19日12時）多い所 >

北部：120ミリ 南部：150ミリ

< 24時間降水量（19日12時～20日12時）多い所 >

北部：100～200ミリ 南部：100～200ミリ

< サブシナリオ >

- 18日から19日にかけて、予想より雨雲が発達した場合、「大雨警報（土砂災害・浸水害）・洪水警報」を発表する可能性があります。

< 留意事項 >

- 台風の進路によっては、台風の接近時間帯、風や雨が強まる時間帯が大きく変わる可能性があります。気象庁ホームページで最新の台風情報や雨雲の動き、今後の雨を参考にしてください。

防災上の注意・警戒事項等

予報円の中心を通った場合

【今後の気象状況の予想】

- ・台風第14号の**滋賀県への最接近は、19日夜遅くから20日はじめ**になる見込み。

①雨

- ・滋賀県では、南東風の吹き付ける鈴鹿山脈、伊吹山地を中心に雨量が増える見込みです。**19日夜のはじめ頃から20日はじめは台風をとりまく雨雲がかかるため、県内の広い範囲で非常に激しい雨が降り大雨となる見込み。**
⇒土砂災害、浸水害、河川の増水や氾濫に警戒。

②風

- ・**19日夜のはじめ頃から20日はじめは、非常に強い風が吹く見込み。**暴風に警戒。竜巻などの突風にも注意。

＜留意事項＞

現段階の予想では、台風の進路、速度によっては最接近の時間帯や雨や風の強まる時間帯は本シナリオと異なってくる場合があります。気象庁ホームページで最新の台風情報や雨雲の動き、今後の雨を参考にしてください。

今後の予想を含めた最新の情報の入手先

最新の台風情報・気象情報をご利用ください！

○気象警報・注意報

(大雨、洪水、暴風などによる、災害のおそれを警告・注意するとともに、警報級の可能性を伝える)

<https://www.jma.go.jp/jp/warn/>

○危険度分布(どこで土砂災害、浸水害、洪水害の危険度が高まると予測されているかを地図上で表示)

土砂災害 <https://www.jma.go.jp/jp/doshamesh/>

浸水害 <https://www.jma.go.jp/jp/suigaimesh/inund.html>

洪水警報 <https://www.jma.go.jp/jp/suigaimesh/flood.html>



気象庁HPのバナーをご利用ください。

○滋賀県の気象情報(気象概況や大雨の見通し)

http://www.jma.go.jp/jp/kishojoho/334_index.html

○台風情報(台風の位置・強さ・速度などの解析・予報、大雨や暴風の見通し)

<https://www.jma.go.jp/jp/typh/>

https://www.jma.go.jp/jp/typh/typh_text.html

○指定河川洪水予報

(国や自治体と共同で、あらかじめ指定した河川について区間を決めて水位または流量を示した洪水の予報)

<https://www.jma.go.jp/jp/flood/>

○土砂災害警戒情報

(市町長の避難情報や住民の自主避難の判断を支援するよう、土砂災害への警戒を呼びかける情報)

<https://www.jma.go.jp/jp/dosha/>

○最新の気象データ((雨雲の動き、今後の雨、雨や風の観測データ)

<https://www.jma.go.jp/jp/highresorad/>

<https://www.jma.go.jp/jp/kaikotan/>

https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/rank_daily/prerct00.html#pre24h_rct

https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/rank_daily/data00.html#mxwsp

○11か国語による防災気象情報の提供

<https://www.jma.go.jp/jma/kokusai/multi.html>

暴風による災害への備え

参考資料

- 暴風が実際に吹き始めてからでは、屋外での行動は命に危険が及びます。
- 特に土砂災害や洪水、高潮のおそれがある区域では、風雨が強まる前の早めのタイミングで対応をとることが重要です。
- 風雨が強まるタイミングは、市町村毎に発表される警報・注意報で確認することができます。

〇〇市の警報・注意報（今後の仕様）

XXXX年XX月XX日XX時XX分発表												
〇〇市		〇〇日								〇〇日		備考、 関連する現象
		0-3	3-6	6-9	12-15	15-18	18-21	21-24	0-3	3-6		
暴風	陸上	3	10	15	20	25	20	13	10	10	以後は注意報級	
	海上	10	12	20	25	35	30	15	10	10		

暴風警報

陸上では昼過ぎから
風速20メートル

■ 暴風警報の期間
■ 強風注意報の期間

〈風が強まる前の家の対策〉



※ 内閣府政府広報オンラインより。

平均風速 (m/s) おおよその時速	人への影響 走行中の車	屋外・樹木の様子	建造物	おおよその 瞬間風速 (m/s)
20~25 ~約90km/h	何かにつかまってい ないと立っていられない。 飛来物によって負傷す るおそれがある。	細い木の幹が折れた り、根の張っていない 木が倒れ始める。 看板が落下・飛散す る。道路標識が傾く。	屋根瓦・屋根葺材が飛散 するものがある。固定さ れていないプレハブ小屋 が移動・転倒する。ビニ ールハウスのフィルム (被覆材) が広範囲に 破れる。	30
25~30 ~約110km/h		固定の不十分な金属 屋根の葺材がめくれ る。養生の不十分な仮 設足場が崩落する。	固定の不十分な金属 屋根の葺材がめくれ る。養生の不十分な仮 設足場が崩落する。	40
30~35 ~約125km/h				
35~40 ~約140km/h	走行中のトラックが 横転する。	多くの樹木が倒れる。 電柱や街灯で倒れるも のがある。ブロック壁 で倒壊するものがある。	外装材が広範囲にわた って飛散し、下地材が 露出するものがある。	50
40~ 約140km/h~			住家で倒壊するもの がある。鉄骨構造物で 変形するものがある。	60

※ 平均風速は10分間の平均、瞬間風速は3秒間の平均です。

※ 人や物への影響は日本風工学会の「瞬間風速と人や街の様子との関係」を参考に作成しています。

※ 詳細は気象庁ホームページを御確認ください。(https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/amekaze/amekaze_index.html)